中2 国語 敬語 一問一答（20問）　版Cの答え

※ 漢字でもひらがなでも正解です。答えの下の（　）内の言い方でも正解です。

問いの答えを、右の欄に書きましょう。

(1) 先生が昼食を「食べる」。先生を高めた言い方にすると「食べる」は何になるか（特別な言葉で）	召し上がる
(2) 校長先生が教室に「来る」。校長先生を高めた言い方にすると「来る」は何になるか（特別な言葉で）	いらっしゃる （おいでになる・お見えになる でも正解）
(3) 私は先生を「知っている」。自分をへりくだった言い方にすると「知っている」は何になるか（特別な言葉で）	存じ上げる （存じている でも正解）
(4) 私が先生の辞書を「借りる」。自分をへりくだった言い方にすると「借りる」は何になるか（特別な言葉で）	拝借する （お借りする でも正解）
(5) 私が先生にお礼を「言う」。自分をへりくだった言い方にすると「言う」は何になるか（特別な言葉で）	申し上げる
(6) 私が明日、校長先生に「会う」。自分をへりくだった言い方にすると「会う」は何になるか（特別な言葉で）	お目にかかる （お会いする でも正解）
(7) 私が先生の作品を「見る」。自分をへりくだった言い方にすると「見る」は何になるか（特別な言葉で）	拝見する
(8) 先生が新聞を「読む」。「お～になる」の形で先生を高めた言い方にすると「読む」は何になるか	お読みになる （読まれる でも正解）
(9) 私が先生に集合の時間を「連絡する」。「ご～する」の形で自分をへりくだった言い方にすると「連絡する」は何になるか	ご連絡する
(10) 私が先生の荷物を「持つ」。「お～する」の形で自分をへりくだった言い方にすると「持つ」は何になるか	お持ちする
(11) 私が駅で先生を「待つ」。「お～する」の形で自分をへりくだった言い方にすると「待つ」は何になるか	お待ちする
(12) 先生がこの部屋を「使う」。「お～になる」の形で先生を高めた言い方にすると「使う」は何になるか	お使いになる （使われる でも正解）
(13) 私が先生の仕事を「手伝う」。「お～する」の形で自分をへりくだった言い方にすると「手伝う」は何になるか	お手伝いする
(14) 先生が音楽会で校歌を「歌う」。「れる・られる」をつけて先生を高めた言い方にすると「歌う」は何になるか	歌われる （お歌いになる でも正解）
(15) 先生がラジオの番組を「聞く」。「れる・られる」をつけて先生を高めた言い方にすると「聞く」は何になるか	聞かれる （お聞きになる でも正解）
(16) 先生が黒板に名前を「書く」。「お～になる」の形で先生を高めた言い方にすると「書く」は何になるか	お書きになる （書かれる でも正解）
(17) 先生に「給食を食べる」と話すとき、「食べる」に「ます」をつけた丁寧な言い方は何になるか	食べます
(18) 「です」「ます」を使って、聞き手に丁寧に話す言い方を何というか	丁寧語
(19) 自分や身内の動作をへりくだって言い、相手への敬意を表す言い方を何というか	謙譲語
(20) 相手や話題の人の動作を高めて言い、その人への敬意を表す言い方を何というか	尊敬語